



「つながる支援ファイル」はなぜ必要か？



同じことを何度も…。

各機関への相談や、福祉サービスの利用時などの度に、同じ情報を繰り返し話したり、記入したりする必要がなくなります。時間と手間が軽減され、より必要な情報のやり取りが可能となります。



何を伝えていいか…。

支援を受けたいと思っても、何を伝えたらいいのか、どの情報が必要なのか、困ることがないように、情報を一つにまとめることで、それぞれの機関が必要な情報を引き出しやすくなります。



新たな気づきに！

それぞれが積み重ねた情報は、たくさんの考えや支援内容・方法などであふれています。そんな情報から新たな発見や気づき生まれ、より良い支援に活かされていくことが期待されます。



共有がスムーズに！

担当者や所属先、ライフステージが変わる際や、緊急時など共通のツールがあることで、情報の共有や引き継ぎがスムーズになります。積み重ねられる情報は将来様々な場面で役立つことがあります。



「つながる支援ファイル」が必要なのは、その先です！

関係機関・支援者の皆様をお願いします。

このファイル（仕組み）が適切に機能することは、支援を必要としている方とその家族、支援者の皆様にとって、共通の願いではないかと考えています。

この取り組みの成功には、支援者の皆様のご理解とご協力が必要となります。支援を必要とされている方の先を見据え、必要な情報を「積み重ね」「引き出し」「つなげていく」意識を共有して、このファイルを持つ方々にとって、将来に渡って「役立つ」ものであることを目指し、共に取り組んでいければと思います。